

## [第2回] 流域水循環計画に該当する計画概要 (2)

計画名	北上川流域水循環計画(平成23年1月)		
提出機関名	宮城県	対象地域	北上川流域 (宮城県内)
メイン課題	水環境		
計画概要	ラムサール条約指定湖沼(伊豆沼、内沼など)を有し、中流域は県内有数の穀倉地帯である北上川流域における水環境・生態系がメインの総合的な計画。		
計画の特徴	伊豆沼、内沼は日本有数の渡り鳥の越冬地となっているが、水質の悪化や外来種による生態系への影響が懸念されるため、自然環境保全・再生を目的に協議会を設立し取組を推進。		



計画対象地域(北上川流域(宮城県内))

【実施体制】		流域水循環計画推進会議	
地方公共団体	都道府県	○	
	政令指定都市	-	
	市区町村	○	
国の地方支分部局		○	
有識者		○	
事業者		○	
団体(NPOなど)		○	
住民		○	
その他( )		-	